

令和6年度 第1回 浜松市立麓玉中学校運営協議会 議事録

- 1 開催日時 令和6年4月22日（月） 13時30分から15時00分まで
- 2 開催場所 浜松市立麓玉中学校 第2会議室
- 3 出席委員 澤木達治、渡邊剛一、阿部永、西尾孝治、仲山句子
黒飛三千子、高林毅、入戸野元張
- 4 欠席委員 鈴木斉
- 5 オブザーバー 椛 通安（麓玉協働センター）
- 6 学 校 杉浦有美子（校長）、米山哲哉（教頭）、下田由実（教務主任）
村瀬美恵子（CSディレクター）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 村瀬美恵子（CSディレクター）
- 9 協議事項
 - （1）令和6年度学校運営の基本方針および教育課程について
 - （2）浜松市立麓玉中学校いじめ防止基本方針について
 - （3）職場体験について
 - （4）防災オリンピックについて
 - （5）「夢育やらまいか事業に対する意見書」について

10 会議記録

教頭から、委員総数9人のうち8人の出席があり過半数に達しているため、浜松市学校運営協議会規則（以下「規則」という。）第14条第2項の規定により、会議が成立している旨の報告があった。会長の澤木委員よりあいさつ。続いて校長の杉浦先生よりあいさつ。保護者、地元、地域の多くの皆様に支えられ、小中の連携、この会の有り難さに幸せを感じて、子ども達の為に尽力をしていく。続いて新規学校運営協議会委員の阿部永委員に任命書の交付を行った。その後会長から順に自己紹介を行った。澤木会長を中心に前協議会の内容確認と学校運営評議会の自己評価の確認・R6年度の目標の確認を皆で行ない、この内容については、全員異議なくこれを承認した。

（1）令和6年度学校運営の基本方針について

校長より本年度の経営方針が説明された。教育の目玉として「君たちはどう生きるか」という事を柱にした。その上で『マイテーマ学習』『麓中スタディ』を提案し、自分の興味あるものを見つけ、3年間の自己探求の課題として設定していく。『麓中スタディ』では、「自己肯定感、自己有用感、自己効力感、ICT、他」を目指して、学習活動の充実を図る。もう一つは子ども達の心も体も健康に育っていこうという『ウェルビーイングアクション』をおく。Cocoルーム（校内まなびの教室）の開設、スクールソーシャルワーカーの配置。信頼される教職員集団（チーム麓玉）であり、引き続き地域に開かれた学校作りを目指す。

当面のする課題として、不登校については、今後に向けて考えていける子どもに育つように。安全に生活できるように。部活動の地域移行は進んでいない。職員の健康面も考えていく。これらの説明を一通り聞いた後質疑応答を行った。

Q 学校の部活動は、市からの指示に従い従来通りに進めていくのか。 (澤木会長)

A 大分、地域の方が入っている。 (杉浦校長)

全員異議なくこれを承認した。

令和6年度教育課程について

教務主任の下田教諭より本年度の教育課程が説明された。学校行事10月「翔輝祭」「体育祭」11月「職業体験」部活動は水曜休み。月曜日に部活動を行わない日もある。

課題として、市グラウンドが使用不可となる為に、体育祭と保護者駐車場の借用が出来なくなる。体育祭は、中学校の運動場を計画している。教育課程の確認を皆で行ない、この内容については、全員異議なくこれを承認した。

(2) 浜松市立鹿玉中学校いじめ防止基本方針について

校長より別冊資料を基にいじめ防止基本方針について、また、いじめの定義についての説明があった。その後質疑応答を行った。

- 小学校からの不登校継続者と中学校から新しく不登校になった生徒がいる。悩んでいた父親への相談窓口への案内がわかりにくかった。(仲山委員)
 - いろいろな生徒がいる。学校対応の難しさを考える。(杉浦校長)
 - フリースクール・SSW(市教委と児童福祉)文科省と厚労省の連携に期待する。(澤木会長)
 - Q いじめ対策委員会には、部活動外部指導者なども参加するのか。(高林委員)
 - Q いじめ校内委員会はいつ開催しているのか。(渡邊委員)
 - A いじめ対策委員会には、必要に応じて外部機関にも入ってもらおうようにしている。また、毎週委員会は開催している。必要に応じてそれ以外にも開催している。ピアサポート研修(人間関係作り・SNS接続)などで、いじめを未然に防ぐ。(杉浦校長)
- 全員異議なくこれを承認した。

(3) 職場体験について(入戸野コーディネーター)

職場体験は、R5は36の事業所での活動体験ができた。今年度は2年生が11月20日と21日に計画している。業種にそって受け入れ側の意見を聞いて進めていきたい。学年の意向もあるのでそれらも踏まえてお願いをしていきたい。

(4) 防災オリンピックについて(西尾委員)

防災オリンピックについて、市消防団浜北第3分団分団長の西尾委員から、別紙資料に沿って本年度も例年通り行っていく旨の報告。実務的なものとしてクイズ形式・人形・AED等も取り入れていきたいとの説明があった。

(5) 「夢育やらまいか事業に対する意見書」について

例年通り、翔輝祭での専門指導講師への講師料、キャリア教育等、の講師として来ていただいた方への報酬として使用したいと考えている。全員異議なくこれを承認した。

11 今後の予定

司会から、次回会議は、令和6年7月18日(火)13時30分から第2会議室で開催する旨の報告があった。